

平成28年度

## 真庭保健所運営協議会定例会

日時:平成28年10月20日(木)

場所:真庭地域事務所 3階大会議室

1

## 保健所の概要について

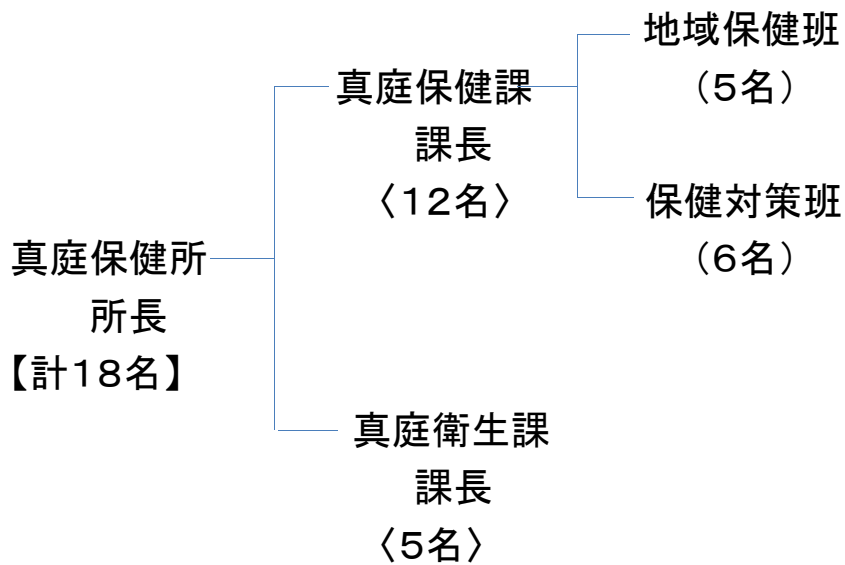
2

平成21年4月1日から岡山県の保健所は

従来の**9**保健所から**5**保健所**4**支所に再編されています。  
(岡山市、倉敷市の保健業務はそれぞれ各市の保健所で)



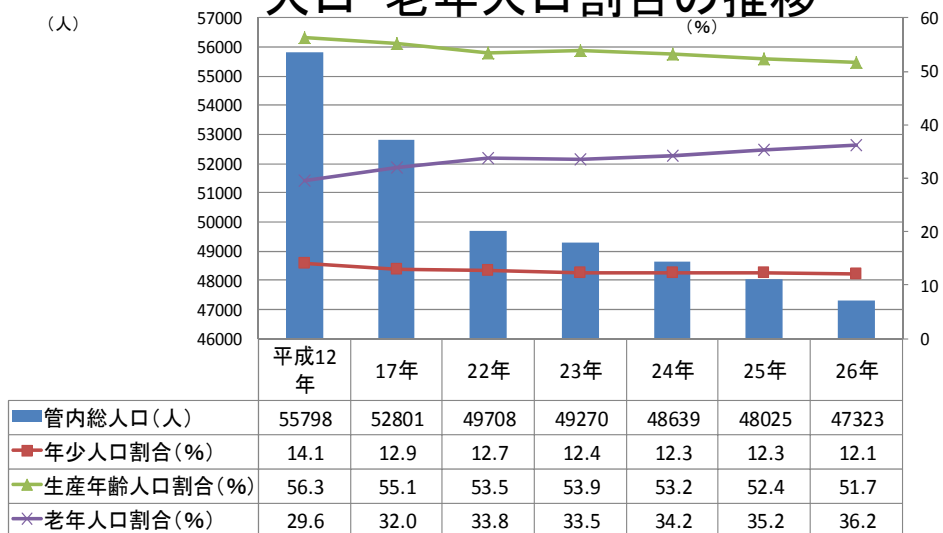
### 真庭保健所組織の概要



# 真庭保健所管内の 人口等の概況

5

## 管内人口及び年少人口・生産年齢人口・老年人口割合の推移

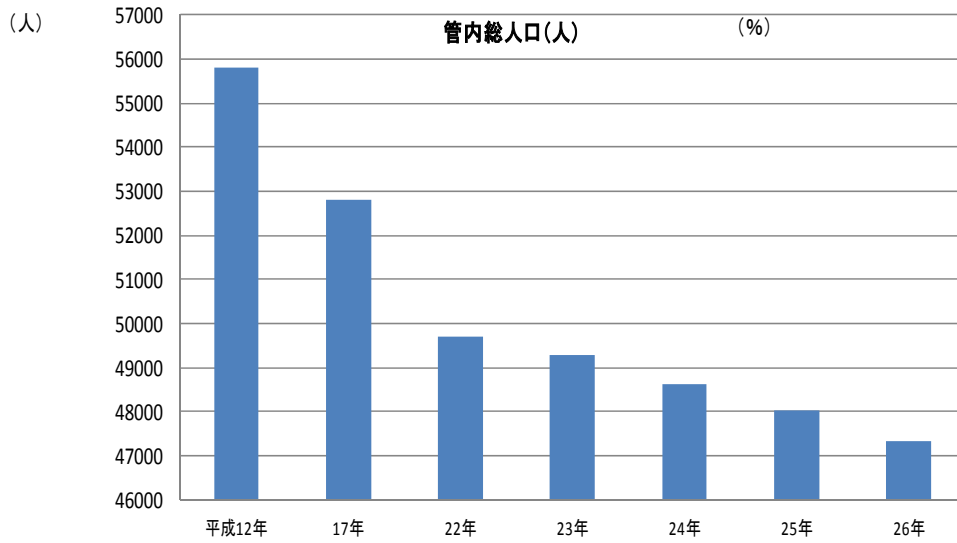


管内人口は毎年減少しており、老年人口割合は毎年増加している。

※ 岡山県統計調査課 「毎月流動人口調査(年報)」  
(H12年、H17、H22年は国勢調査結果)より

6

## 管内人口の推移

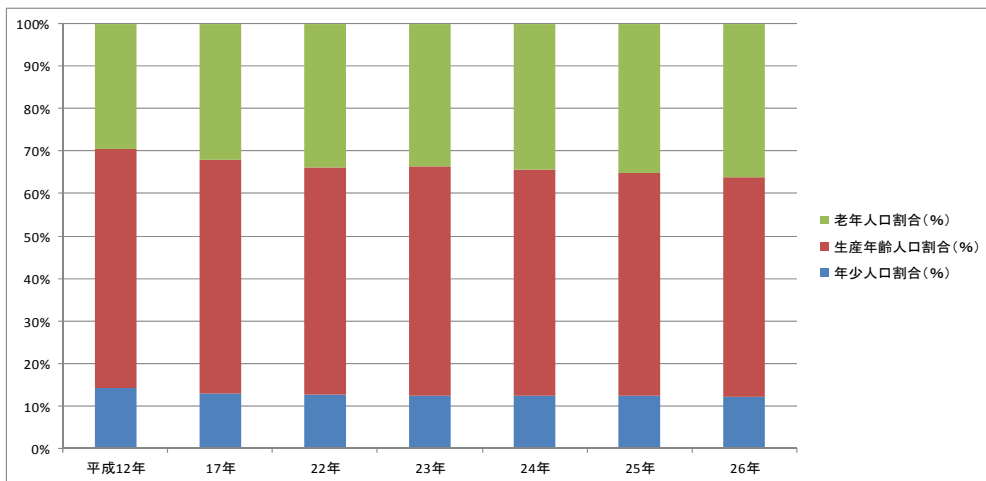


管内人口は毎年減少している。

※ 岡山県統計調査課 「毎月流動人口調査(年報)」  
(H12年、H17、H22年は国勢調査結果)より

7

## 管内の年少人口・生産年齢人口 老年人口割合の推移

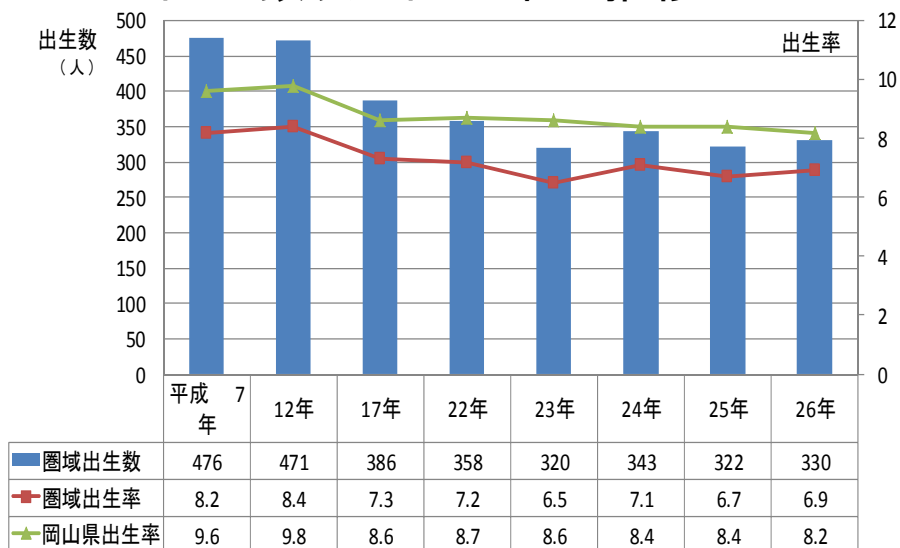


管内人口は毎年減少しているが、老年人口割合の構成割合は、毎年増加している。

※ 岡山県統計調査課 「毎月流動人口調査(年報)」  
(H12年、H17、H22年は国勢調査結果)より

8

## 出生数及び出生率の推移

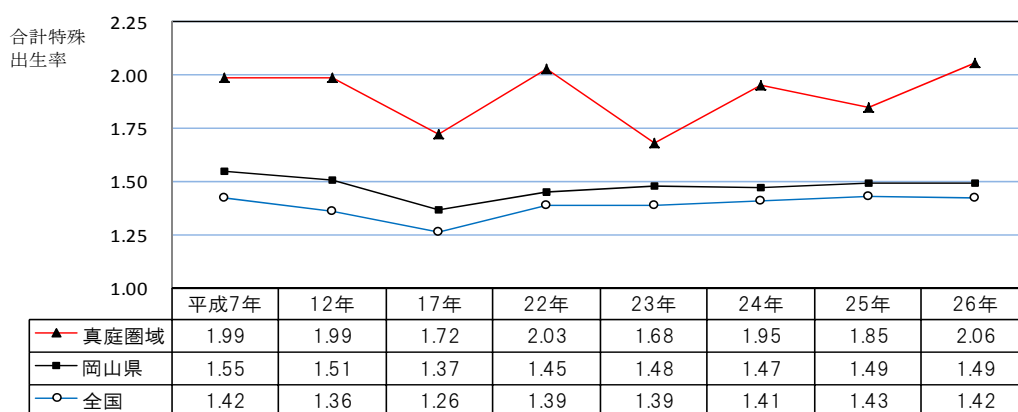


※厚生労働省 人口動態調査より

平成26年の出生数は330人、前年より8人増加。人口千対の出生率は6.9で、県平均の8.2より1.3ポイント低い。

9

## 合計特殊出生率の推移（平成26年まで）

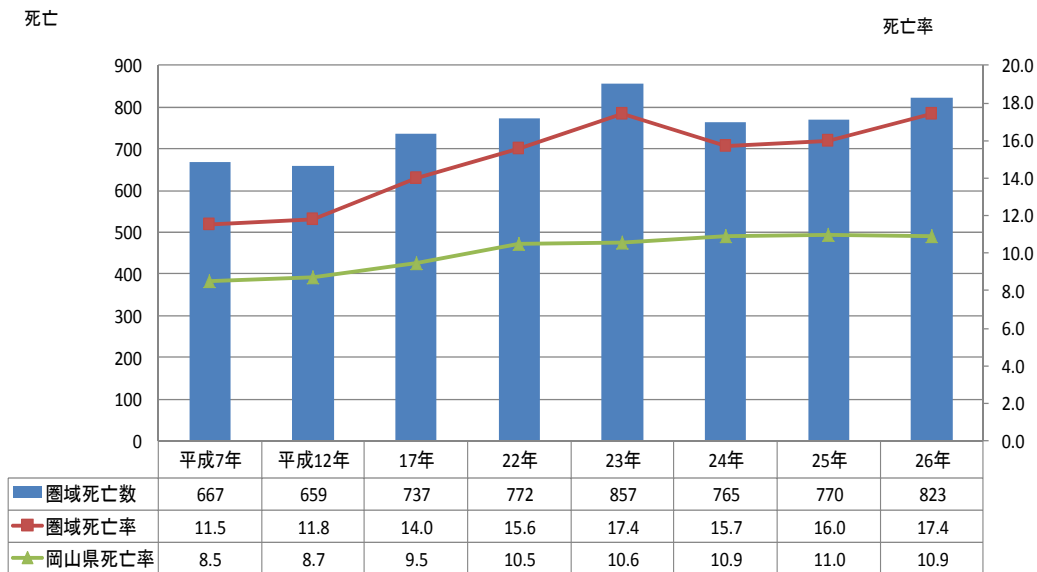


※平成26年の人口は岡山県毎月流動人口調査、出生数は平成26年人口動態調査の数値により算出している。厚生労働省の数値とは異なる場合がある。

平成26年の合計特殊出生率は2.06で、前年より0.21高くなっている。県平均の1.42と比較すると高い。平成26の数値は他の圏域と比べて最も高い。

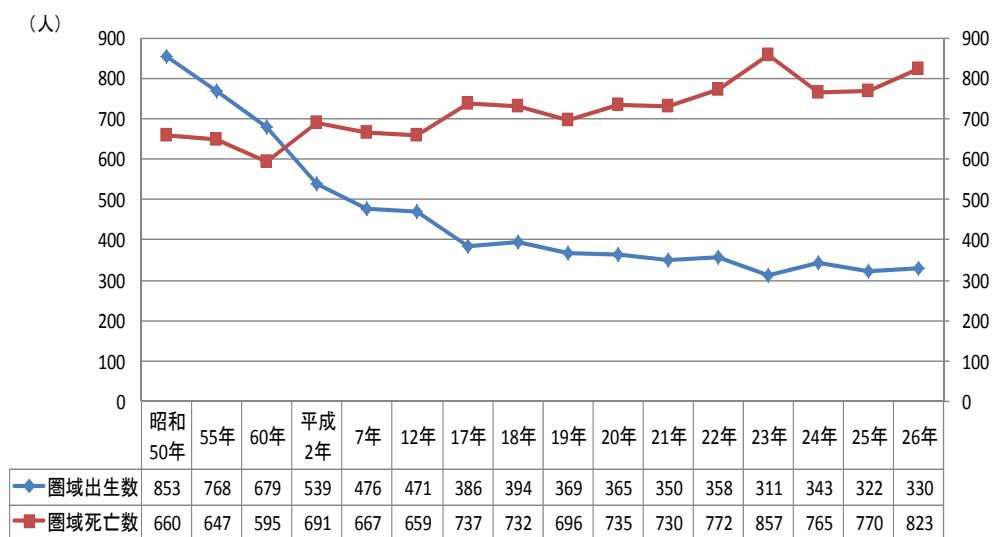
10

## 死亡数及び死亡率の年次推移（人口千対）

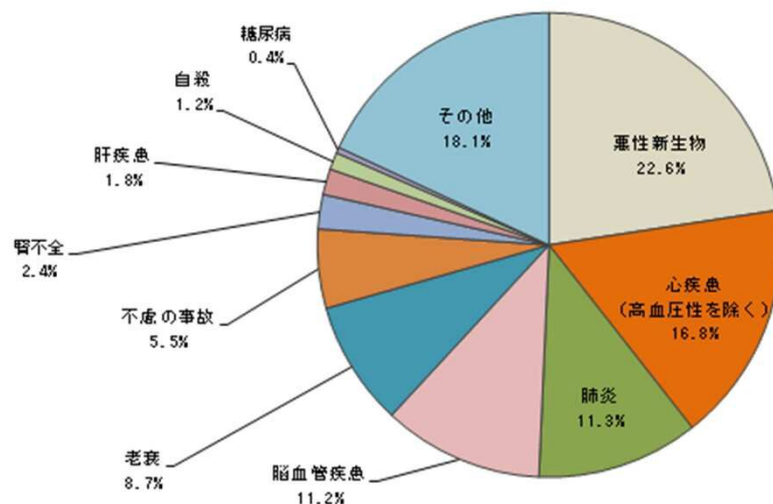


平成26年の死亡数は823人で、前年の770人から53人増加し、死亡率は17.4で県の10.9と比べ6.5高い。

## 出生数及び死亡数の推移



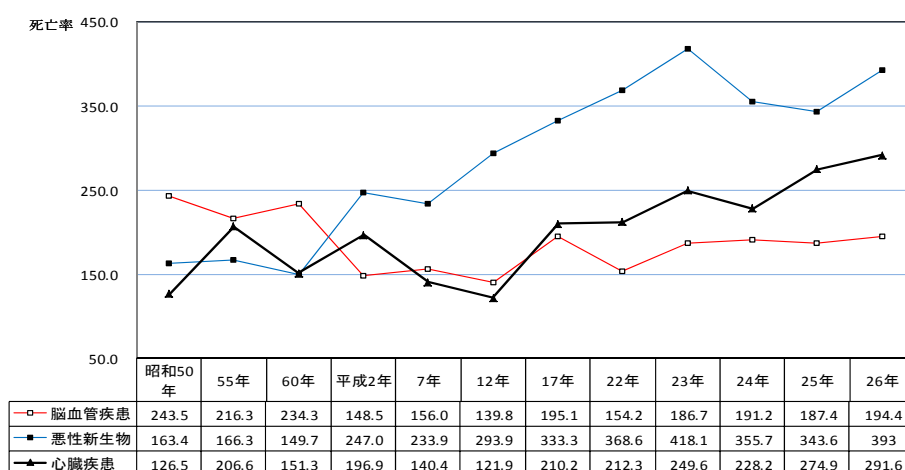
## 平成26年の主な死因の内訳 (管内)



総死亡数 8 2 3 人中最も高い死因は、悪性新生物の22.6%(死亡実数186人) 第2位は心疾患で16.8%(実数138人)、第3位は肺炎で11.3%(死亡実数93人) 第4位は脳血管疾患11.2%(死亡実数92人)である。

13

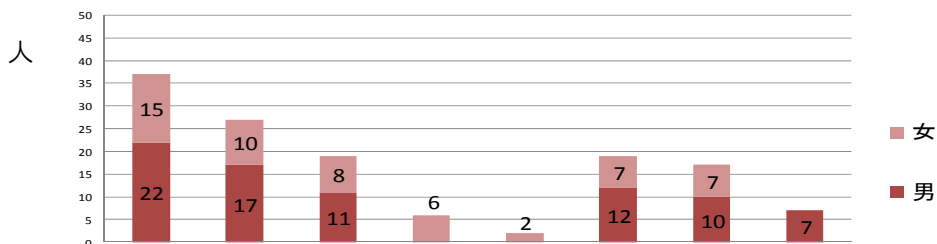
## 主な死因別死亡率の年次推移 (人口10万対)



3大成人病の死亡率は、悪性新生物が昭和60年代から死亡順位の第1位であり、その後も増加し、平成26年では人口10万対で393(死亡実数186人)である。心疾患は291.6(死亡実数138人)。脳血管疾患は194.4(92人)となっている。近年、悪性新生物を原因とした死亡数及び死亡率の増加が顕著である。

14

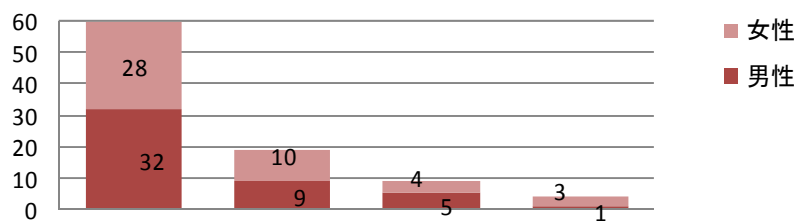
### 平成26年悪性新生物主な部位別・年代別死亡状況（管内）



	気管支肺がん	胃がん	大腸がん	乳がん	子宮がん	肝がん	膵がん	前立腺がん
30代以下	0	0	0	0	0	0	0	0
40代	0	1	0	0	0	0	0	0
50代	2	0	0	1	0	0	2	0
60代	6	5	4	3	0	3	4	1
70代	10	6	8	0	2	7	8	1
80代以上	19	15	7	2	0	9	3	5
合計	37	27	19	6	2	19	17	7

15

### 平成26年脳血管疾患部位別・年代別死亡状況（管内）

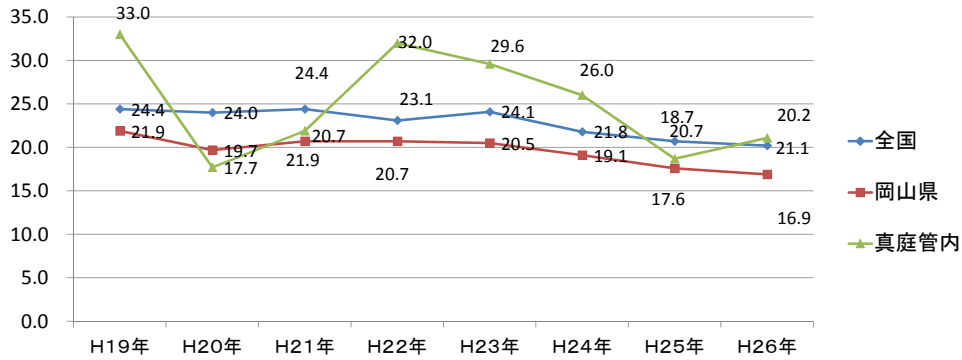


	脳梗塞	脳内出血	くも膜下出血	その他
40代	0	0	1	0
50代	0	1	0	0
60代	4	1	0	0
70代	10	4	1	0
80代以上	46	13	7	4
合計	60	19	9	4

16



## 自殺率の推移 (単位:人口10万対)

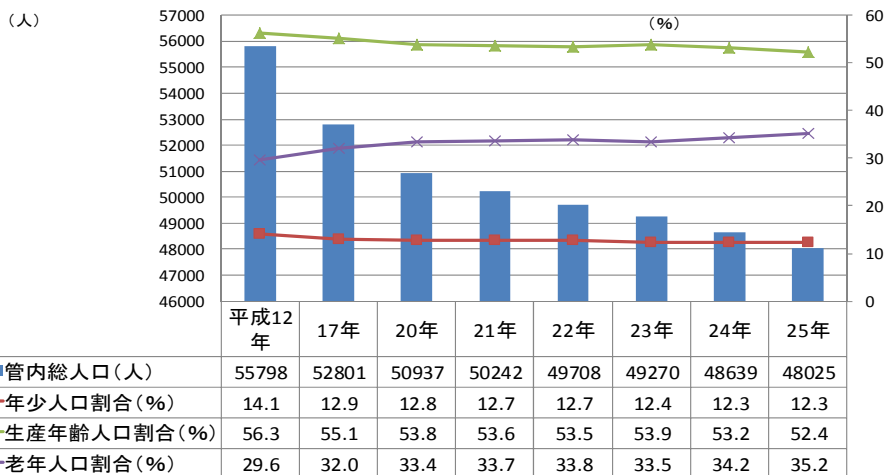


## 真庭保健所管内自殺者総数の推移 (単位:人)

	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年
男	12	9	11	14	13	10	5	3
女	5	0	0	2	2	3	4	7
計	17	9	11	16	15	13	9	10

17

## 管内人口及び年少人口・生産年齢人口・老年人口割合の推移



管内人口は毎年減少しており、老年人口割合は毎年増加している。

※ 岡山県統計調査課 「毎月流動人口調査(年報)」  
(H12年、H17年は国勢調査結果)より

18

# 岡山県保健医療計画

19

## ○第7次岡山県保健医療計画の策定経過について

- ・ 医療計画は、県における医療提供体制の確保を図るための計画で、医療法により規定された「医療提供体制の確保に関する基本方針」に即して、かつ地域の実情に応じて、5年ごとに策定することとされている。
- ・ 本県においては、平成23年4月に第6次岡山県保健医療計画を策定(計画の目標年次が平成27年度)し、第7次岡山県保健医療計画を平成28年3月に策定したところです。
- ・ 今計画期間は、平成30年度からの岡山県高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画と計画期間を一致させる必要があることから、平成29年度までの2年間の計画である。加えて、平成26年6月に成立した医療介護総合確保推進法に基づく医療法改正により、新たに地域の医療提供体制のあるべき姿を地域医療構想として盛り込んだところです。
- ・ 策定の経過として、平成27年3月に、岡山県保健医療計画策定協議会・同地域医療構想部会、同年6月には同精神疾患部会が設置され、岡山県保健医療計画策定協議会においては11月までに4回、同地域医療構想部会においては11月までに5回、同精神疾患部会においては10月までに3回開催され、平成27年12月からのパブリックコメントを経て、平成28年2月の第5回岡山県保健医療計画策定協議会において計画(案)の決定がなされ、平成28年3月に岡山県医療審議会に答申され、同月に公示されました。

20

### ○真庭保健医療圏の状況について

- ・第1回真庭圏域保健対策協議会 平成27年7月16日(木)
- ・第1回真庭圏域地域医療構想調整会議 平成27年9月24日(木)
- ・第2回真庭圏域保健対策協議会 平成27年9月30日(水)
- ・平成27年10月13日、真庭地域保健医療計画(地域医療構想を含む)(案)の提出
- ・平成27年12月1日、真庭地域保健医療計画(地域医療構想を含む)(案)の県本庁との最終補正
- ・パブリックコメント(平成27年12月17日～平成28年1月25日)において、真庭圏域に係る意見なし

21

### ○平成28年度以降の真庭医療圏の状況について

(・真庭圏域地域医療構想調整会議委員決定 平成28年3月1日(任期 ～平成30年2月28日))

- ・ 第1回真庭圏域地域医療構想調整会議 平成28年7月28日(木)
- ・ 地域医療構想に係る調整会議は毎年度開催することとされており、県において平成28年12月頃、第8次計画に係る方針等が出される予定のことから、平成29年1月又は2月に開催したいと考えている。
- ・ 真庭圏域保健対策協議会においては、平成29年度中の第8次計画の策定を見据え、今年度の開催を予定している。

### ○平成28年度における県の状況について

- ・ 岡山県医療審議会地域医療構想部会 平成28年11月4日(金)

22

# 真庭保健課

23

平成27年度事業実績  
平成28年度事業計画

24

## 健康危機管理(27年度実績)

- 健康危機管理対策連絡会議・新型インフルエンザ地域連絡会議  
関係機関と有機的な連携を図るための連絡会議 1回 9人
- 感染症対策研修会  
社会福祉施設職員等を対象にした感染症対策研修会 1回 45人
- 在宅療養中の重症難病患者に対する取り組み  
災害時要援護者リストの作成及び市へのリスト提供  
(対象者:真庭市16人、新庄村0人)  
災害時要援護者への緊急医療支援手帳等による防災啓発
- 精神保健福祉  
市村、精神科医療機関をはじめとする関係機関と連携し、緊急対応に至らないよう、日頃から保健福祉活動を進めた。

25

## 健康危機管理(28年度計画)

- 健康危機管理地域連絡会議・新型インフルエンザ地域連絡会議  
関係機関と有機的な連携を図るための連絡会議  
(12/22予定(真庭地域事務所))
- 感染症対策研修会  
社会福祉施設職員への結核及びインフルエンザ対策研修会  
(11月開催予定(勝山文化センター))
- 在宅療養中の重症難病患者に対する取り組み  
災害時要援護者リストの作成及び市村へのリスト提供  
災害時要援護者への緊急医療支援手帳等による防災啓発
- 精神保健福祉  
精神保健実務者会議等の開催を通じ、関係機関との連携強化を進め、緊急対応発生の未然防止を図る。

26

# 感染症対策(27年度実績)

## ○結核対策

登録患者(H27.12末) 14人  
 新規患者(H27年) 1人  
 DOTS 実7人、延7人  
 関係機関との連携会議 1回

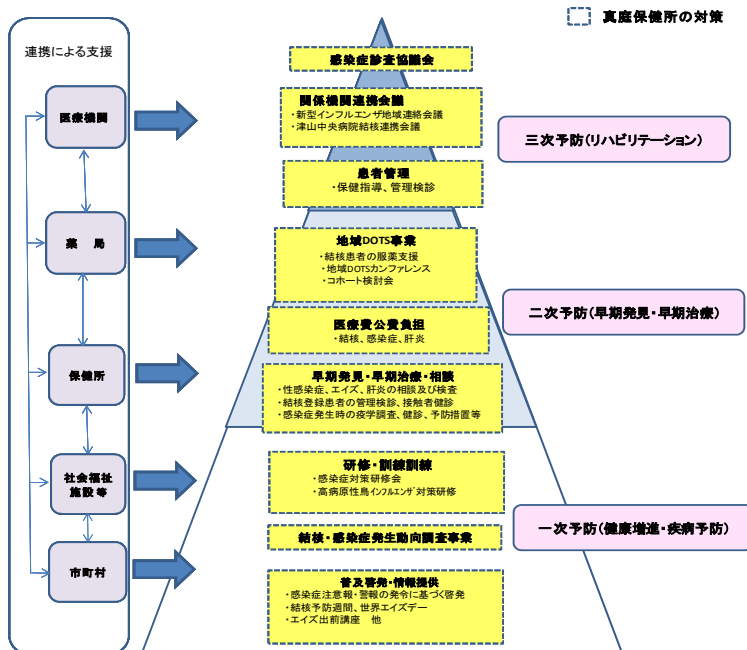
## ○施設内集団感染対応

インフルエンザ 1施設  
 ノロウイルス 2施設

## ○エイズ等性感染症対策

HIV抗体検査 3件 性感染症検査 4件  
 エイズ出前講座 4回  
 世界エイズデーキャンペーン啓発

## 平成28年度 真庭保健所管内 感染症対策



## H28事業実績及び計画

- 感染症審査協議会結核部会  
毎月第2、4火曜日(美作局)
- 関係機関連絡会議  
・新型インフルエンザ地域連絡会議 H27.12.24
- 地域DOTS  
結核対策として別紙のとおり
- 早期発見・早期治療・相談  
・健康相談 第3火曜日  
・夜間エイズ検査  
6/1(HIV検査普及週間)  
12/2(世界エイズデー)
- 研修・訓練  
・感染症関係研修会  
社会福祉施設対象  
H27.12.18
- 普及啓発・情報提供  
・エイズ出前講座  
H27.11.9 勝山中学校  
H27.12.1 蒜山中学校  
H27.12.8 久世中学校  
H27.12.17 勝山高校

## 結核対策(27、28年度)

### ○管内の状況

- ・結核登録患者(H28年1月～9月末) 2人(65歳以上 2人)
- ・新規患者(H27年) 1人(65歳以上 1人)
- ・結核罹患率(10万人対)(H27年) 2.1(概数、【県:12.2 国:14.4】)

### ○地域DOTS推進事業

医療機関等と保健所が連携して結核患者の服薬を支援することにより治療の完遂を図るとともに、薬剤耐性結核菌を防止し結核のまん延防止を図るために地域DOTSを行ってきた。

H25年度から、全結核患者に対して行っており、地域DOTSの一層の推進を図る。

- 1 退院前・地域DOTSカンファレンス
- 2 定期的な服薬支援
- 3 コホート検討会での服薬支援計画の評価・見直し
- 4 地域DOTSの普及啓発
- 5 全結核患者に対して地域DOTSを実施するため、地域の医療機関・薬局などと連携する。

29

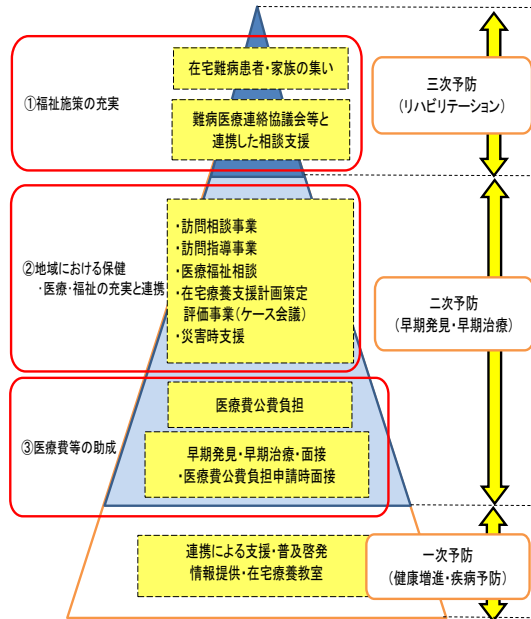
## 難病対策(27年度実績)

- 難病医療福祉相談 1回 8人
- 在宅難病患者・家族の集い 2回 52人
- 災害時要援護者台帳整備 登録者数 16人
- 真庭市災害時要援護者に関する連絡会議 1回7人
- 保健相談 訪問実13人、面接89人、電話38人
- 特定医療費支給事業 患者数 429人(H27年度末)
  - ①パーキンソン病 69人
  - ②潰瘍性大腸炎 50人
  - ③後縦靭帯骨化症 31人
  - ④特発性拡張型心筋症 25人
  - ⑤全身性エリトマトーデス 22人
- 特定疾患治療研究事業 患者数 13人

30

## 平成28年度 真庭保健所管内難病対策の取り組み

<岡山県の難病対策の3本柱>



### H28事業実績及び計画

- 在宅難病患者・家族の集い(年2回)
    - ・H28.8.18(久世)
    - ・H28.11.8予定(湯原)
  - 医療福祉相談(年1回)
    - ・H28.9.26(落合)
  - 災害時支援
    - ・「難病患者災害時要援護者リスト」及び「難病患者災害時個別支援シート」の作成(作成済:16名)
    - ・「人工呼吸器及び在宅酸素療法患者のための個別支援計画」の作成
  - 市村との難病患者災害時要援護者に関する連絡会(H29.1月頃予定)
  - 訪問相談・指導 随時
  - 医療費公費負担
    - ・更新(H28.6~7月末)
    - ・新規申請等 随時
    - ・受給者429名(H28.3.31現在)
- ※対象疾患:306疾患

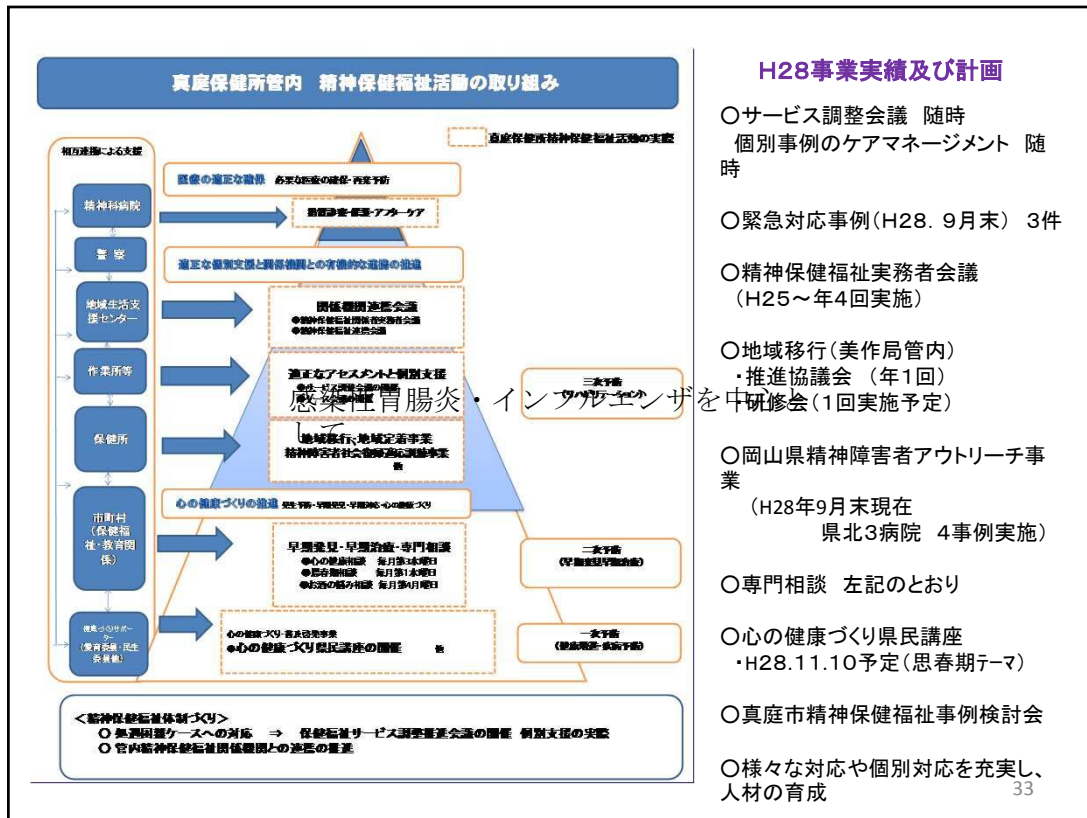
31

## 精神保健福祉(27年度実績)

- ・精神保健相談  
(心の健康相談、思春期心の保健相談、酒害相談他)
- ・ひきこもり予防支援事業
- ・自殺予防対策・アルコール関連問題の普及啓発活動
- ・地域移行地域定着の推進
- ・精神障害者緊急対応・処遇困難事例への連携支援
- ・サービス調整会議への参画(62回)
- ・真庭地域精神保健福祉実務者会議(年4回)
- ・美作県民局地域移行推進協議会・研修会(年3回)  
(うち研修会:向陽台病院会場、1回開催)
- ・心の健康づくり県民講座(児童思春期テーマ:1回:45人)

32





## 健康づくりの推進(27年度実績)

- 第2次健康おかやま21の推進
  - 市村健康づくり行動計画見直し推進支援 4回
- 健康生活環境整備
  - 「栄養成分表示の店」登録事業
    - 巡回指導 35店 表示店合計 76店 (H28.3.31現在)
  - たばこ対策
    - 禁煙・分煙実施施設認定(H28.3.31現在 189施設)
    - たばこからの健康影響普及講座事業 3回
  - 健康応援スポット登録事業 累計4施設
- 健康寿命長期化モデル事業
 

県民の健康寿命の長期化を図る為、楽しみながら継続的に健康づくりに取り組むモデル事業を実施する市町村・団体に対し、経費を補助する

新庄村:スマートヘルスケアプロジェクト事業補助
- 給食施設指導強化事業
 

給食施設管理者研修会	1回	41施設	46人
給食施設従事者研修会	2回	78施設	112人
巡回指導		17施設	

5 食品表示基準(保健事項)等の相談・指導 相談 5件

6 食育の推進

(1) 食を育む環境整備

真庭地域食育推進協議会 2回 52人

市村食育推進支援 6回

(2) 栄養士会等と協働した食育活動

食育SATシステムを活用した栄養相談 2回 68人

7 健康増進・栄養業務推進会議 3回 21人

8 病態別栄養相談 相談 8人

9 糖尿病等生活習慣病予防事業

元気がすてき栄養展 173人、栄養改善協議会リーダー研修会 27人

10 糖尿病予防戦略事業

11 がん対策 乳がん子宮がん検診受診促進事業 出前講座 1回 78人

がん検診の受診率向上及び精度管理

12 特定健診保健指導 受診率向上等市村支援、

13 地域・職域保健連携事業

地域・職域連携推進会議 1回20人 出前講座(いきいき健康講座)2回



平成27年度たばこ対策

真庭保健所管内禁煙・完全分煙実施施設登録数

平成28年3月31日現在

施設種別	認定施設登録数
保健・福祉・医療施設	63
官公庁	31
教育関係機関	52
文化・運動施設	21
公共交通機関	1
娯楽施設	1
飲食店	5
一般企業	14
その他	1
合計	189

「たばこからの健康影響普及講座」事業

平成28年3月31日現在

開催校		アドバイザー	参加人数
小学校	3校	薬剤師	39名
合計	3校		39名

**平成28年度たばこ対策  
真庭保健所管内禁煙・完全分煙実施登録数**

平成28年9月30日現在

施設種別	認定施設登録数	新規
保健・福祉・医療施設	64	0
官公庁	31	0
教育関係機関	51	0
文化・運動施設	21	0
公共交通機関	1	0
娯楽施設	1	0
飲食店	5	0
一般企業	22	8
その他	1	0
合計（前年度差）	197	8

**たばこからの健康影響普及講座実施状況**

- 目的：たばこ対策の専門家である禁煙問題アドバイザーを講師として喫煙防止のための普及啓発を行う。
- 内容：アドバイザーによる禁煙教室 講師は薬剤師等の禁煙問題アドバイザー
- 対象：管内の小中学生、事業所に勤務する人
- 実施状況 年4回  
H28.7.19 事業所1ヶ所実施  
小中学校3校を予定

**糖尿病予防戦略事業（地域密着生活習慣改善サポート活動）  
元気がすてき栄養展（第5回）**

H27.9.16（落合ショッピングセンター）



栄養委員さんと栄養士会真庭支部の皆さんと生活習慣病予防の食生活を普及・啓発しました！



## 健康づくりの推進（28年度計画）

### 1 第2次健康おかやま21の推進

(1) 地域課題である高血圧・糖尿病等の生活習慣病を予防するため  
健康食習慣の普及啓発

（県目標値：食塩摂取量の減少一日8g、野菜摂取量の増加一日350g）

(2) 市村健康づくり計画推進支援

(3) 県民健康調査の実施（2地区）

### 2 健康生活環境整備

#### 「栄養成分表示の店」登録事業

栄養士会と協働した巡回及び新規店開拓

たばこ対策 禁煙・分煙実施施設認定

たばこからの健康影響普及講座事業（4回実施：内1事業所実施済）

### 3 給食施設指導強化事業

管理者研修（H28.10.27）、従事者研修（H28.9.29）

39

## 4 地域の特性を活かした食育の推進

(1) 真庭地域食育推進協議会 第1回 H28.6.16 第2回 H29.2.16

(2) 栄養改善協議会・栄養士会等と協働した食育活動

### 5 管内市村健康増進・栄養業務推進会議 H28.8.8

### 6 病態別栄養相談 難病患者等

### 7 糖尿病等生活習慣病予防事業

元気がすてき栄養展 H28.9.14、栄養改善協議会リーダー研修会 H28.8.23

### 8 糖尿病予防戦略事業 糖尿病予防対策検討会議

### 9 がん対策 乳がん子宮がん検診受診促進事業

がん検診の受診率向上及び精度管理

### 10 データヘルス推進モデル事業、特定健診等受診率向上に向けた市村支援

### 11 地域・職域保健連携推進事業

連携推進会議の開催、出前講座（事業所 1施設）

40



## 元気が素敵！健康真庭の実現



県民の自主的な健康づくりへの取り組み  
ヘルスプロモーションの推進



市村



保健所



関係団体

住民参加の健康づくり  
各種の保健事業  
健康を支援する環境づくり

県民健康調査・分析  
市村の健康づくり推進支援  
関係団体等との連携  
広域的・専門的保健事業  
健康を支援する環境づくり

健康づくり活動への  
積極的な参加と支援

41

## 糖尿病予防戦略事業(糖尿病予防対策検討会議)

- 1 目的: 糖尿病の発症を予防するためには、生活習慣を改善し、適切な食生活や適度な運動習慣等の実践に結びつくよう、環境を整備することが必要であり、市村や職域などにおけるポピュレーションアプローチの効果的な推進が重要となってくる。そのため、糖尿病予防対策がより効果的に推進できるよう地域の関係者を交えた会議を開催し、今後の対策について検討する。
- 2 実施主体: 主催 岡山県真庭保健所 共催 真庭市

42

## ○乳がん・子宮がん健診受診促進事業



### 1) 乳がん・子宮がん予防出前講座

- ・目的: 女性のがんを早期発見・早期治療につなげるために、働き盛りの若い世代の方への検診の重要性等を普及啓発する。

#### 【H27年度実績】

- ・日時: 平成27年9月12日(土)
- ・内容: 「女性のためのがん予防講演会」
- ・参加者: 一般・真庭市愛育委員 78人

### 2) 乳がん月間(10月)事業

ポスター・ちらしの配布・健診・TV・広報等ピンクリボン運動の実施

## ○データヘルス推進モデル事業

各市村国民健康保健におけるデータヘルスを推進し、効果的な保健事業の実施につながるよう、市村との連絡会議を開催。

## ○がん検診の受診率向上並びに精度管理

- ・がん検診の分析評価
- ・市村との検討(精密検査未受診者対策・対象者把握等)
- ・職域や市村と連携したがん検診の普及啓発 等

43

## 母子保健活動(27年度実績)

### 1) 管内の母子保健体制充実に向けた支援

- 母子保健評価事業(母子保健連絡会議等) 7回
- 地域療育体制の推進(真庭市トータルライフ支援プロジェクトワーキンググループへの参画等) 7回
- 産科と市・保健所の母子保健連絡会議 2回

### 2) 子どもの健やか発達支援事業

子どもの発達支援相談の開催 4回12人

### 3) 真庭保健所母子保健指導アカデミー研修会の開催 2回31人

### 4) 家庭訪問(小児慢性特定疾患・ハイリスク乳幼児等) 21件、面接相談19件、電話相談49件、ケース会議への参画4回

### 5) 市村要保護児童対策協議会への参画

代表者会議4回、実務者会議12回

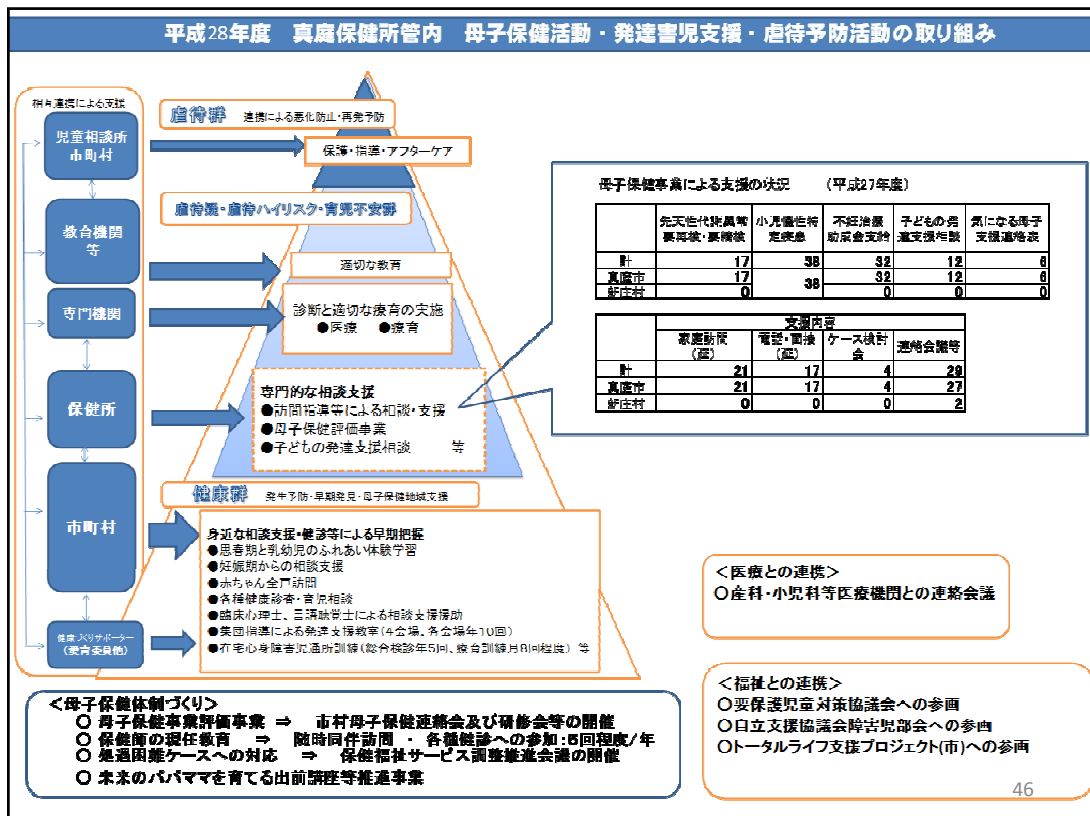
### 6) 不妊治療支援事業 32件

平成(年)	22年	23年	24年	25年	26年	27年
助成件数	21	36	36	44	53	32

44

## 母子保健活動(28年度計画)

- 1) 管内の母子保健体制充実に向けた支援
  - 母子保健評価事業検討会(母子保健連絡会議、母子保健事例検討会)
  - 地域療育体制の推進(真庭市トータルライフ支援プロジェクトワーキンググループへの参画)
  - 産科と市・保健所の母子保健連絡会議
- 2) 子どもの健やか発達支援事業
  - 子どもの発達支援相談の開催 4回
- 3) 未来のパパ&ママを育てる出前講座等推進事業(中学・高校生を対象に実施)
- 4) 家庭訪問(小児慢性特定疾患・ハイリスク乳幼児等)、面接相談、電話相談、ケース会議への参画
- 5) 市村要保護児童対策協議会への参画 代表者会議、実務者会議
- 6) 不妊治療支援事業



## 歯科保健活動(27年度実績)

### 1) 真庭地域歯科保健推進会議

○開催日 平成28年3月10日(木)

○内容

- ・情報提供  
管内の歯科保健の現状について  
各市村における歯科保健の取り組みの現状と課題について
- ・意見交換  
生涯を通じた歯科保健対策について

○参加者

12名(真庭市 歯科医師会、市村・保健所職員)

### 3) 真庭市歯科保健検討会議への参画

○開催日 平成27年11月11日(水)

○内容

真庭市母子歯科保健の現状について  
妊婦歯科健康診査実施状況について  
乳幼児健康診査の歯科指導の現状について  
意見交換(乳幼児健診問診票等について)

○参加者

10名(真庭市歯科医師会、岡山県歯科衛生士会、市・保健所職員)

### 2) 歯と口の健康週間 ポスター・歯ブラシ・乳幼児のむし歯予防のための啓発チラシの配布、健康教育

- ・保育園でのむし歯予防教室、親子クラブへの歯科指導
- ・サロン・育児相談・健診等での普及啓発

47

## 歯科保健活動(28年度計画)

### 1) 真庭地域歯科保健推進会議(年1回)

内容: 乳幼児期から高齢期に至るまでの生涯を通じた歯科保健対策について  
対象: 管内市村、歯科医師会、保健所職員等

### 2) 歯と口の健康週間 ポスター・歯ブラシ・乳幼児のむし歯予防のための啓発チラシ配布、健康教育

保育園でのむし歯予防教室、  
サロン、健康まつり、健康づくり実行委員会・健診等での普及啓発

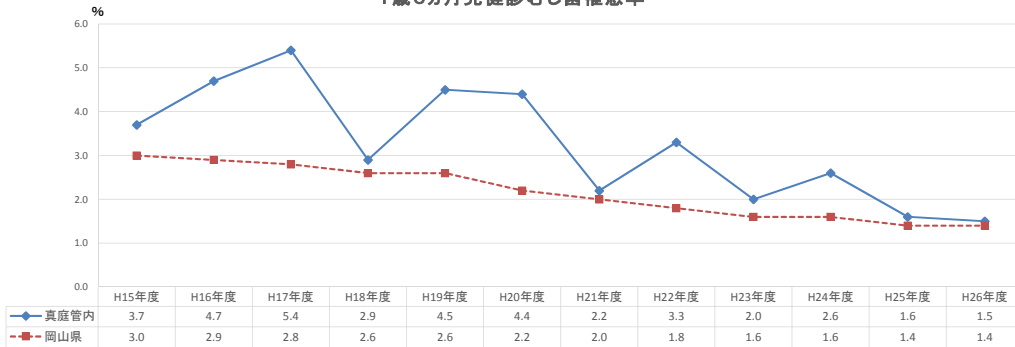
### 3) 市村での歯科保健に関する会議への参画等

48

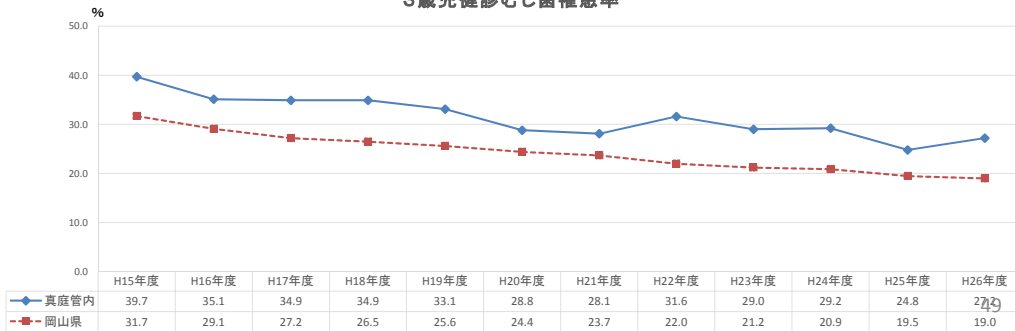


## 真庭保健所管内乳幼児むし歯罹患率の推移

1歳6ヵ月児健診むし歯罹患率



3歳児健診むし歯罹患率



## 真庭地域医療再生計画

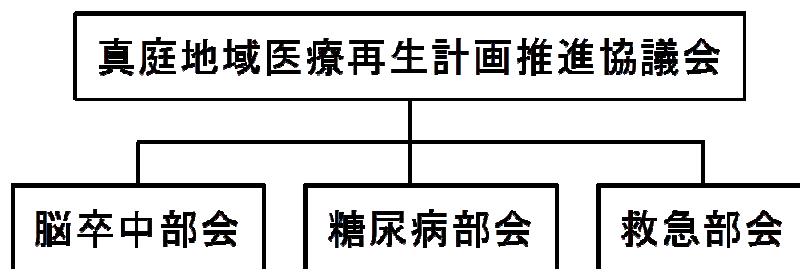
## 1 真庭地域医療再生計画推進協議会

第1次岡山県地域医療再生計画に基づき、真庭保健医療圏における地域医療連携に関する施策を推進するため、平成22年度に設置。

(1) 協議会の開催(年2回)

27年度:H27.5.21、H28.3.3

(2) 組織図



51

## 2 脳卒中部会(部会員8名)(27年度実績)

### ○部会の開催

第1回:平成27年5月18日(月)

第2回:平成27年9月1日(火)

第3回:平成28年2月16日(火)



### ○医療連携関係従事者研修会

#### 脳卒中グループワーク

《テーマ》 脳卒中患者の在宅支援において、切れ目のない支援と、効果的な支援について、事例から取り組みを具体化する。

《開催日》 平成28年1月21日(木)

《参加者》 保健・医療・在宅福祉関係 49人

52

○普及啓発活動

- (1)MIT「すこやかライフ」放映 平成27年10月25(日)  
「生活習慣病って何」～高血圧について～



- (2)いきいき健康講座(生活習慣病予防出前講座)

- (3)脳卒中予防キャンペーン(CM)2本の放送  
放映月 平成27年7月、10月、平成28年1月  
放映回数 計840回

- (4)まにわ食育・健康まつりでの啓発  
平成28年1月17日(日)  
脳卒中早期発見ポスターの掲示、血圧測定  
生活習慣病予防の食事(掲示)  
すこやかライフの放映 など



53

### 3 糖尿病部会(部会員8名)(27年度実績)

○部会の開催

- 第1回:平成27年4月30日(木)  
第2回:平成27年8月20日(木)  
第3回:平成28年2月4日(木)

○医療関係者研修会(糖尿病公開講座として開催)

平成27年11月25日(水) 参加者 47名

情報提供「管内の特定健診 特定保健指導の現状について」

真庭市 健康推進課 主幹 兵江 美保

講演「すこやかに過ごすために～糖尿病と上手につきあいましょう～」

落合病院 内科医師 高橋 泰先生

運動指導「いつでもどこでも出来る運動」

金田病院 リハビリテーション科 理学療法士 長石 和也 先生

新庄村 住民福祉課 栄養士 林 里美

意見交換

54

## ○普及啓発活動

- (1)世界糖尿病デーブルーライトアップ事業  
11月14日に併せて、旧遷喬尋常小学校 をブルーにライトアップ  
実施期間 平成27年11月11日(水)～11月16日(月)
- (2)MIT「すこやかライフ」放映 平成27年11月29日(日)  
「今日から取り入れよう運動習慣～糖尿病編～」  
リハビリテーション科 理学療法士 長石 和也
- (3)いきいき健康講座(生活習慣病予防出前講座)  
①平成27年11月30日(月)  
小規模多機能居宅介護事業所きぼうの杜 ひのき(職員・入所者) 20名
- (4)糖尿病啓発スポットCM作成放映  
放映月 平成27年 8月、11月  
放映回数 計564回
- (5)まにわ食育・健康まつりでの啓発  
生活習慣病予防の食事(掲示)  
すこやかライフの放映 など  
平成28年1月17日(日)



## 4 救急部会(部会員10名)(27年度実績)

### ○部会の開催

- 第1回:平成27年5月14日(木)  
第2回:平成28年2月15日(月)

### ○普及啓発事業

- (1)小児救急研修会の開催  
1回 参加者 34人(7/4勝山文化センター)
- (2)普及啓発資材の作成及び活用
  - ①小児救急医療電話相談「#8000」啓発用シール
  - ②小児救急ガイドブック修正シール
- (3)健康まつり等における普及活動の実施



## 平成28年度計画 真庭地域在宅医療連携推進協議会

在宅療養等における医療の提供の推進や地域包括ケアシステムの構築のために在宅を支える在宅医療等の体制を一体的に推進する。

(1) 協議会の開催 1回

(2) 組織図

真庭地域在宅医療連携推進会議  
(真庭圏域地域医療構想調整会議に併せて開催)

・実務者会議 2回程度  
・研修会 1回  
・講演会 1回

- 在宅医療実務者会議 現状と課題を実務者間で共有する
- 在宅医療連携関係者対象の研修会の開催  
在宅療養を進めていくための課題の共有、チーム医療の推進、多職種連携の強化を推進する
- 在宅医療・療養の普及啓発  
地域住民を対象とした講演会等の開催

57

## 真庭衛生課

- 1 食品衛生関係業務  
(食の安全・安心の推進)
- 2 生活衛生関係業務
- 3 薬務関係業務

58

# 平成27年度衛生課関係事業報告

## 平成28年度衛生課関係事業計画



59

## 1 食品衛生関係業務 (食の安全・安心の推進)

### ○監視指導

1 対象施設数 2,192件

2 監視件数 1,252件

① 一般監視(通常監視)

② 重点監視(社会的影響度が高い食品取扱施設の監視)

重点監視件数 138件(105)

\* ( )は対象施設数



60

## ○食品等の試験検査

- 1 収去検査件数 270件
  - ① 検体収去先 食品製造施設・調理施設・食品販売店等
  - ② 検査対象 原材料・中間製品・製品・流通食品・その他(ふきとり検査など)
  - ③ 検査項目 規格(細菌・化学検査)、添加物、残留農薬、遺伝子組換え食品等
  
- 2 試買検査件数 52件  
重金属等有害物質の汚染実態調査、アレルギー物質の検査、放射性物質検査、かび毒(アフラトキシン)汚染実態調査

61

## ○食の安全に関する理解の促進

- ・ 食品衛生講習会 19回 785人  
(内体験型衛生講習会 5回 183人)
- ・ 食中毒予防の啓発  
8月食品衛生協会と連携して広報活動
- ・ 食の安全相談窓口 134件



62

## 平成28年度食品衛生関係業務事業計画

- 1 食品衛生関係施設への監視指導
  - ①重点監視
  - ②一般監視
  - ③大量調理施設の一斉取締り
  - ④夏期食品・年末一斉取締り
- 2 食品等の試験検査
  - ①収去検査(残留農薬、輸入食品を含む)
  - ②試買検査
- 3 消費者、食品事業者への啓発
  - ①食品衛生講習会
  - ②食中毒予防の啓発
  - ③食の安全相談窓口の相談対応



63

## 2 生活衛生関係業務

### ○生活衛生営業関係監視指導業務

- ①理・美容所、クリーニング所監視指導件数 70件(229)
- ②公衆浴場監視指導件数 24件( 36)
- ③旅館業監視指導件数 56件(118)

\* ( )は対象施設数

### ○レジオネラ対策

- ①浴槽水の採水検査  
・公衆浴場・旅館等 26施設 81検体



### ○遊泳用プール対策

- ①プール水の採水検査  
・検査件数 8施設 9検体

64



## 平成28年度生活衛生関係業務事業計画

- 1 レジオネラ症発生防止対策
- 2 生活衛生関係営業施設の監視指導及び自主管理の推進
- 3 建築物の衛生管理指導
- 4 遊泳用プールの衛生確保対策
- 5 水道法関係業務
- 6 温泉法関係業務

65

## 3 薬務関係業務

### ○薬局等監視指導

- ・薬局、医薬品販売業等の通常監視及び一斉指導監視  
監視指導件数 270件(317)

### ○毒物劇物危害防止対策

- ・監視指導件数 62件(59)  
\* ( ) は対象施設数

### ○献血事業

- ・献血者 2,043人
- ・献血者配車実績 29台
- ・400ml献血者(再掲) 1,800人



66

## ○麻薬・覚醒剤等薬物乱用防止対策

- ① 監視指導件数 108件(193)
- ② ケシ除去 18ヶ所 2,275本
- ③ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

### 【覚醒剤等薬物乱用防止 ヤング街頭キャンペーン】

- ① 日時:平成27年6月24日(水)
- ② 場所:JR中国勝山駅前
- ③ 参加者:47名(高校生等約500名を対象)  
薬物乱用防止指導員・行政・警察
- ④ 内容  
通学途中の高校生等に啓発資材を配布し、  
危険ドラッグ等薬物の乱用防止を呼びかけ



67

## 平成28年度薬務関係業務事業計画

- 1 医薬品等の安全確保対策
  - ・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律
- 2 毒物劇物の危害防止対策
  - ・毒物劇物営業者に対する監視指導
- 3 献血推進事業
  - ・献血者の確保対策
- 4 覚醒剤等薬物乱用防止事業
  - ・街頭キャンペーン等各種普及啓発の実施

68